

発表の要旨

- (1) シクロスポリンA、および免疫抑制作用のないシクロスポリン誘導体がシクロフィリンBの機能を阻害することによりHCVゲノム複製を抑制することを示した。シクロフィリンBを標的とした抗HCV剤の開発が可能である。
- (2) インターフェロンとミゾリビン併用処理でHCVゲノム複製抑制がみられ、その効果は、インターフェロンとリバビリンの効果に匹敵するかそれよりも高い。
- (3) HCV2a遺伝子型からウイルス粒子を産生する細胞の樹立に成功した。今後、抗HCV剤の開発に重要な武器となる。